

DEWS 論文集 L^AT_EX 2_ε クラスファイル

サブタイトル

不死鳥花子[†] 海貝亜太郎^{††} 宮崎 英夫^{††}

[†] 第一大学工学部 〒105-0123 東京都港区山田 1-2-3

^{††} 大阪株式会社開発部 〒565-0456 大阪府吹田市河田 4-5-6

E-mail: †hanako@denshi.ac.jp, ††{taro,hideo}@jouhou.co.jp

あらまし DEWS2008 論文集のテンプレートファイルです。

キーワード L^AT_EX 2_ε, アスキー版 pL^AT_EX 2_ε, タイピングの注意事項

How to Use DEWS Class File for the Technical Report of the Institute of Electronics, Information and Communication Engineers

Guide to the DEWS Template

Hanako PHOENIX[†], Taro SEAGAIA^{††}, and Hideo MIYAZAKI^{††}

[†] Faculty of Engineering, First University Yamada 1-2-3, Minato-ku, Tokyo, 105-0123 Japan

^{††} R&D Division, Osaka Corporation Kawada 4-5-6, Suita-shi, 565-0456 Japan

E-mail: †hanako@denshi.ac.jp, ††{taro,hideo}@jouhou.co.jp

Abstract Paper format for DEWS2008 Proceedings.

Key words pL^AT_EX 2_ε class file, typesetting

1. ま え が き

- 下記のコマンドで講演番号を挿入して下さい。

`\papernumber{DEWS2008 XX-Y}`

XX はセッション番号 (例: 1A, 3B, 7C,...), Y は番号 (1,2,...)

です。査読用原稿提出の場合には必要ありません。

- 原稿のスタイルは、A4 サイズで、9 ポイントの Times Roman もしくは同等のフォントを使用し、2 段組み、シングルスペースとして下さい。1 ページ目には、タイトル、著者情報 (名前、所属、住所、メールアドレス) および、100 ワードのあらましと 4, 5 個のキーワードが必要です。

- 国際セッションでの発表論文は英文のタイトル、著者、アブストラクトは必須です。それ以外の発表では省略可です。

- ページ番号は入れないで下さい。

文 献

- [1] D.E. クヌース, 改訂新版 T_EX ブック, アスキー出版局, 東京, 1992.
- [2] 磯崎秀樹, L^AT_EX 自由自在, サイエンス社, 東京, 1992.
- [3] 阿瀬はる美, てくてく T_EX, アスキー出版局, 東京, 1994.